

10 月 22 日：VN 指数は一日中下落圏で推移 (VN-Index -0.77%)

- 本日の VN 指数は前日終値付近で開始したものの、その直後から下落に転じた。
- 建設・資材セクターが比較的堅調であったが、ほとんどのセクターにわたってさえない動きは広がった。
- 後場では何度か上値圏への突破が試みられたものの、最終的にはさらに下落幅を拡大して本日の取引を終えた。
- 化学、情報技術セクターの下落が相場全体の足を引っ張った。
- 107 銘柄が上昇、269 銘柄が下落、58 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は昨日から大幅に増加し、19.0 兆ドンとなった。

VN30 指数は市場全体に追随 (VN-30 -0.67%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、5 銘柄が上昇、23 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずであった。
- GVR (-4.12%)、VRE (-2.62%)、VIB (-2.34%)、BCM (-2.26%)など下落銘柄は多岐にわたった。
- VHM (+0.94%)、MWG (+0.76%)が小幅高だった。

セクター・個別株の動き

- PNJ(-1.69%)は 2024 年 9 月期の業績を発表した。同社は 2024 年第 3 四半期に純収入 7.13 兆ドン（前年同期比+3%）、税引き後利益 2,160 億ドン（同-15%）を記録した。この数字で通年売上高目標の 79%、利益目標の 66%を達成した。
- ホーチミン証券取引所（HOSE）は、MWG (+0.76%) が 11 月 4 日付で再び VN ダイヤモンド指数に採用されたと発表した。一方、VRE (-2.62%)は依然として除外想定リストに入っている。

- 外国人投資家による売り越し額は 1,390 億ドンだった。買い越しは FUEVNFUND (-0.27%)、KDH (+0.62%)に集中した一方で、売り越しは MWG (+0.76%)が多かった。
-

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。